

あなたは奇跡!

先日、ある大阪府の先生がお書きになった文章を読む機会がありました。今月の相談室便りで、その抜粋を紹介いたします。

「もっとかわいい顔に生まれたかったな」

「もっと、優しく何でも買ってくれる親の元に生まれたかったな」

このように、人を羨んだことはありませんか。そして、親を恨んだことはありませんか。もっと違う自分に産んでほしかったと思ったことはありませんか。

頭がよくなりたい。テストでいい点をとりたい。女の子であればかわいい顔になりたい。男の子はカッコいい顔になりたい。他人よりも優れていたい。もっといい暮らしがしたい。そんな気持ちでいっぱいになることもあるでしょう。

さて、人間はどこから来たのでしょうか。あなたは、どこから来たのですか。生まれる前はどこにいたのですか。難しい質問ですね。

生物学的なお話をします。女性が生まれたとき、その人の卵巣にはすでに約50万個の未成熟な卵子が入っています。思春期になるまでにその数は減っていき、約4万個になります。思春期以降には、約1か月ごとにそのうちの1個が成熟し排卵されます。

一方、男性の精巣も思春期までは働きませんが、12歳くらいから活動を開始し、1日に約7,000万個の精子を作ることになります。男性が一生につくる精子の数は、天文学的な数になるそうです。

50万個のうちの卵子1個と天文学的な精子のうちの1個が受精してできたのがあなたです。母親のその卵子にあなたの命の半分が、そして父親のその精子にまた半分があったのです。

わずかなわずかな確率で、あなたが生まれたのです。卵子か精子、どちらか一方でも違えば、あなたではありませんでした。別の人間が生まれ、あなたはこの世にはいませんでした。これと同じことが、何代も、何代も起こってきました。おじいちゃんとおばあちゃんの時代、そしてひいおじいちゃんとおひいおばあちゃんの時代、それよりも何代も何代も昔・・・。

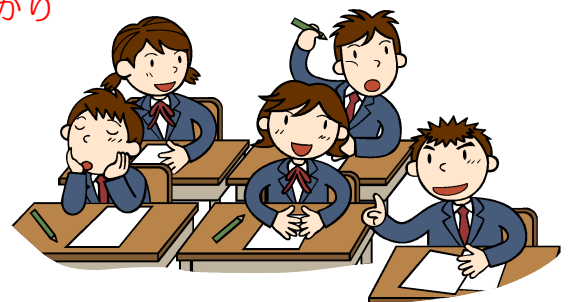
卵子と精子が一つでも違えば、また誰かと誰かが出会わなければ、あなたはこの世に生まれてきませんでした。あなたではない、別の人間が生きることになります。

そのように考えると、あなたが生まれた確率は限りなくゼロに近かったのです。そんな確率の中から生まれてきたのが、あなたです。これは奇跡です。あなたは、人類の奇跡の一人です。だから、あなたがあなたとして生まれてくるには、その顔でその体でしか生まれてくることはできなかったのです。頭だってそうです。運動神経だってそうです。何か一つでも違っていれば、それはあなたではなかったのです。**性格も、顔も、能力も、生まれつき持っているものは、かけがえのないものばかりなのです。**

だから、他の人と比べるのはやめましょう。

あなたに与えられた体、心、能力、性質の中で一生懸命生きていけば、それで十分なのです。

だって**あなたは奇跡**なのですから。



相談支援センターが新設されました

すでに学校からパンフレットが配布されご存知のことと思いますが、今年度から山梨県総合教育センター内に「相談支援センター」が新設されました。

学校教育や発達に関するあらゆる心配事を、総合的・継続的に支援するための常設の支援機関で、無料で相談に乗っていただけます。

「相談支援センター」のホームページがあり、詳しい支援内容もわかりますので、是非一度ご覧ください。

6月・7月のスクールカウンセラー出勤日

6月	1日(水)・3日(金)・8日(水)・15日(水)・22日(水)・24日(金)・29日(水)
7月	6日(水)・8日(金)・13日(水)

* 「カウンセリング申込書」をご利用ください。

----- キリトリ -----

カウンセリング申込書

生徒学年・組・氏名	年 組 氏名	
相談希望日	第1希望 月 日 () 時間 : ~ :	第2希望 月 日 () 時間 : ~ :
相談希望者	生徒本人・保護者 () ・ その他 () (いずれかに○印を付けてください。本人以外の場合は、カッコ内に続柄をご記入ください。)	
日中連絡先電話番号	— —	
あらかじめ連絡しておきたいこと		